



おおぐち しろう
大口司郎 議員

Shiro Oguchi



3月定例会

質疑・討論

トピックス

一般質問

Q. 松張・六和地域の道路整備は A. 住民の意見をうかがう

平成31年度中に策定される総合計画は、現在着々と準備が進んでいると考察するが、都市計画マスタープランの中で、住民の安心・安全が補填できる道路整備について尋ねる。

Q 救急車両、消防車両が入って行けない道路について、計画に取り込む考えはあるか。

A 産業建設部長
狭あい道路については、都市計画マスタープランの既成市街地における市街地整備の方針の中で、幅員4メートル未満の道路ではセットバック制度を徹底し、狭あい道路の改善を図り、安全な市街地環境を形成することとする。

狭あい道路対策は、その道路に隣接する全ての皆さんのご理解とご協力がなければ進めることができない難しい問題

であるが、当面は建築行為などに係るセットバックを中心に進めていきたいと考えている。

Q 町道53号線および町道257号線の整備計画は考えているか。北名古屋西春・師勝線との関係を過去に話し合った事があるか。あいせの里の計画時点で整備計画を立てるべきではなかったか。最終的には町道823号線までの延伸計画になると考えているが。

A 産業建設部長
町道の整備計画については、市街化区域の道路整備を優先して進めていることもあり、調整区域内にある町道53号、257号線は現在、

具体的に整備を進める計画はない。また、北名古屋西春・師勝線との関係については、あいせの里の建設当時に協

議はないと聞いている。現時点で大山川を渡り、町道823号線まで延伸する具体的な道路整備計画はないが、本町の次期都市計画マスタープランを策定する中で、土地利用計画とともに、道路整備計画についても地域住民の方々からご意見を伺いながら、慎重に進めたいと考えている。



▲整備途中の町道 53 号線

